

令和 3年度予算見積調書

課室名：温暖化対策課
 担当名：総務・エコライフ推進担当
 内線：3038 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B9	低炭素型ライフスタイル推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	地球温暖化対策推進費	
事業期間	平成17年度～	根拠法令	なし				宣言項目	10 新たなエネルギー社会の構築	SDGsゴール 13
							分野施策	051142 環境に優しい社会づくり	SDGsターゲット 13-3
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>埼玉県における2017年度の家庭部門のCO2排出量は、基準年度となる2013年度比で約15%減少しているが、削減目標年度である2030年度までに43%の削減を進める必要がある。目標達成に向け、より一層の家庭部門のCO2排出抑制が必要である。</p> <p>(1) エコライフDAYの推進 40千円 (2) 地球温暖化防止活動推進員の活動促進 1,973千円 (3) ライフスタイルキャンペーンの実施 262千円 (4) 児童等への効果的な環境教育推進事業 40千円 (5) 家庭の省エネ対策の強化 1,947千円 (6) 家庭の省エネ総点検事業 616千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア エコライフDAYの推進(6～9、12～3月) 40千円 簡単なチェックシートを使って環境に配慮した1日を送るエコライフDAYを実施する。 イ 地球温暖化防止活動推進員の活動促進 1,973千円 地球温暖化防止活動推進員の能力向上に資する研修を実施し、推進員の活動を支援する。 ウ ライフスタイルキャンペーンの実施 262千円 環境に配慮したライフスタイルの実践を促進するキャンペーンを実施し、広く県民に省エネの取組を呼び掛ける。 エ 児童等への効果的な環境教育推進事業 40千円 子供たちを対象とした温暖化対策教育を強化するため、地球温暖化対策教育副読本の活用促進を行う。 オ 家庭の省エネ対策の強化 1,947千円 「家庭の省エネ相談会」を実施するなど、家庭における地球温暖化防止対策の強化を図る。 カ 家庭の省エネ総点検事業 616千円 各家庭で省エネの状況が点検できるWEB版「家庭の省エネ総点検」を運用する。</p> <p>(2) 事業計画 県民に地球温暖化防止対策の必要性や省エネにつながるライフスタイルへの転換に係る取組を実施し、家庭部門のCO2排出削減を推進する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 県民が直接CO2削減に向けた取組を行うことで家庭部門のCO2排出量が削減される。 イ 地球温暖化防止活動推進員の活動支援により、県民の地球温暖化への関心を高め、低炭素型ライフスタイルへの転換を促進することができる。 ウ 将来の脱炭素社会の担い手となる子供たちへの温暖化対策教育の強化が図られる。 エ 再生可能エネルギー電力の選択が促進されることで、家庭部門のCO2排出量が削減される。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.2人=20,900千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額		繰入金							
決定額	4,878	4,262						616	△6,414
前年額	11,292	9,566						1,726	